

---

2024年（令和6年度）

## 1・2月講座案内

北海道札幌視覚支援学校 附属理療研修センター  
〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011)533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

---

### ◆『腰痛の診察法』☆あはき師対象

1月20日（土）講義・実習 13:00～16:00

21日（日）講義・実習 9:30～12:30

講師：センター指導員

腰痛の有訴者率は男性で1位、女性で2位であり、理療臨床においても患者からの訴えの多い症状の一つです。腰痛を起こす疾患は数多くあり、画像診断を行えない私達にとって、いかに正確に病態把握を行えるかが治療とその効果に大きく影響します。

今回は腰痛をきたす疾患を理解した上で、理療臨床における一般的な診察法を駆使し、診察ができるようになることを目標に研修を行います。また、危険な状況を見逃すことのないよう、重篤な疾患の可能性のある腰痛（red flag sign）についても取り上げます。

## ◆ 『男性における不妊・更年期障害の臨床』

☆あはき師対象

2月4日（日）講義 10：00～12：00

講師：NTT 東日本札幌病院 泌尿器科部長

いとう なおき  
伊藤 直樹 先生

（オンラインまたは当センターでの受講が可能です。）

近年では不妊症や更年期障害は、男性においても重要な疾患として注目されるようになってきました。

NTT 東日本札幌病院では、男性不妊・性機能更年期外来を設置し、専門的な診療が行われています。担当されている伊藤先生からは、これらの症状やその捉え方、性差による特徴、主な治療法などについてご説明いただきます。

## ◆ 『呼吸器ウイルス感染症のいま』 ☆あはき師対象

2月4日（日）講義 13：00～15：00

講師：国立病院機構仙台医療センター

臨床研究部ウイルス疾患研究室長

にしむら ひでかず  
西村 秀一 先生

（宮城県からのオンライン講義となります。オンラインまたは当センターでの受講が可能です。）

新型コロナウイルスは、5類感染症移行後も存在し続けています。多くの変異を繰り返し、私たちに肉体的・精神的・社会的な影響を与え続けています。様々な情報があふれている中、正しい対応は何なのかと困惑している方も少なくないのではないのでしょうか？

本講座では、我が国における呼吸器ウイルス感染症の第一人者である西村先生より、正しい新型コロナウイルス対策や理療施術における確かな感染対策などを中心にご説明いただきます。